

倉吉市議会政務活動費収支報告書（兼精算書）

令和5年4月28日

倉吉市議会議長 様

議員名 大月悦子

倉吉市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項（第2項）の規定に基づき、次のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位：円)

| 項目 | 金額 | 備考 |
|----------|---------|---------------------------------|
| 調査研究費 | 130,696 | 研究フォーラム参加費・ タブレット端末通信料負担金 ほか |
| 研修費 | 89,250 | 研修参加費 ほか |
| 広報費 | | |
| 広聴費 | | |
| 要請・陳情活動費 | | |
| 会議費 | | |
| 資料作成費 | 17,623 | 用紙代、インク代、ハガキ代 |
| 資料購入費 | 9,972 | 地方議会人購読料 |
| 人件費 | | |
| 事務所費 | | |
| 合計 | 247,541 | |

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 交付上限額（在職した月数×2万円） 240,000円

4 残額（収入額－支出額又は交付上限額のいずれか低い額） 0円

領収書等添付一覧

(令和4年度報告分)

| 科 目 | 調査研究費 | |
|-------------|---------------------|----------|
| 整理番号 | 主な支出内容 | 支出金額(円) |
| 1 | 研究フォーラム参加費(長野) 旅費 | 98,930 |
| 2 | 研究フォーラム参加費(長野) 参加費 | 9,000 |
| 3 | 研究フォーラム参加費(長野)視察参加費 | 11,000 |
| 4 | 活動服代 | 5,133 |
| 5 | タブレット端末通信料負担金 | 6,633 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| こ の 表 の 合 計 | | 130,696円 |

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|------|-------|
| 科 目 | 調査研究費 |
| 整理番号 | 1 |

明 細 書

政務活動費

| 職 名 | 議員 | 氏名 | 大月 悦子 | | | | |
|-------|------------------------------|----------|----------|---------------|----------|----------|----------|
| 日 時 | 令和4年10月19日(水)～令和4年10月21日(金) | | | | | | |
| 日 当 | 2.5 日 | 2,600 円 | 6,500 円 | 日 | 円 | 円 | 6,500 円 |
| 宿 泊 料 | 2 泊 | 13,100 円 | 26,200 円 | 泊 | 円 | 円 | 26,200 円 |
| 鉄 道 賃 | 羽田空港⇒長 野 | 243.7 km | 4,370 円 | 長野⇒東京 | 222.4 km | 4,070 円 | 9,060 円 |
| | 東京⇒京急蒲田 | 14.8 km | 370 円 | 京急蒲田⇒羽 田空港 | 6.5 km | 250 円 | |
| | | km | 円 | | km | 円 | |
| 急 行 賃 | 東京⇔長野 | 444.8 km | 8,540 円 | | km | 円 | 8,540 円 |
| | | km | 円 | | km | 円 | |
| | | km | 円 | | km | 円 | |
| 特別車両 | | | 円 | | | 円 | 円 |
| 航 空 賃 | 羽田空港⇔鳥 取空港 | 1,056 km | 46,190 円 | | km | 円 | 46,190 円 |
| | | km | 円 | | km | 円 | |
| 車 賃 | 倉吉駅⇔鳥取空 港 | km | 2,440 円 | | km | 円 | 2,440 円 |
| | | km | 円 | | km | 円 | |
| そ の 他 | | km | 円 | | km | 円 | 円 |
| 用 務 | 第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野(長野県) | | | | | | |
| 合 計 | | | | | | 98,930 円 | |

領 収 書

№ 016529

大月悦子

様

| | | | |
|----|----|-----|----|
| 金額 | 百万 | 千 | 円 |
| | | 461 | 90 |

但し

航空券代1612

収入印紙

上記金額正に領収致しました。

4年10月25日

日交 株式会社 日本交通

本社 鳥取市雲山219番地 鳥取市 26-3111
 倉吉 TEL (0858) 26-1117 米子 TEL (0859) 22-2103

取扱者印



(注) 本領収証に社印、取扱者印のなきもの及び金額を訂正したものは無効とします。

視察報告書

令和 4年10月26日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 大月 悦子



政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

- 1 視察期間 令和4年10月19日(水)から 令和4年10月21日(金)まで
- 2 視察先 (1) 長野県長野市 10月19日(水) 13:00~16:50
(2) 長野県長野市 10月20日(木) 9:00~11:30
(3) 長野県長野市 同日 11:30~16:30
活用する文化財「真田十万石」城下町・松代地区視察
- 3 視察議員名
丸田克孝 大月悦子
- 4 面会者 (1) 第17回全国議会議長会研究フォーラム 参加者 約2300人
(2) 第17回全国議会議長会研究フォーラム 参加者 約2300人
(3) 活用する文化財「真田十万石」城下町・松代地区 約70人
- 5 視察目的 (1) 第17回全国議会議長会研究フォーラム 1日目
(2) 第17回全国議会議長会研究フォーラム 2日目
(3) 活用する文化財「真田十万石」城下町・松代地区視察
- 6 視察の経過及び感想
別紙 会派くらし「行政視察報告書」参照
- 7 添付書類
(1) 視察先提供資料

要した経費： 2人合計 98,930×2=197,860 円

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------------------------|
| 科 目 | 調査研究費 |
| 整理番号 | 2 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 9,000円 |

W000438

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

倉吉市議会 大月 悦子 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富 雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------------------------|
| 科 目 | 調査研究費 |
| 整理番号 | 3 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 11,000円 |

W000438

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年11月2日

倉吉市議会 大月 悦子 様

視察参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富 敏

東京都千代田区平河町2-4-9

金 11,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の視察参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）


領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | | | | | | | |
|--|------------|-----|--|------|----------|----------|--------|
| 科 目 | 調査研究費 | | | | | | |
| 整理番号 | 4 | | | | | | |
| 領収書等添付欄 | | | | | | | |
| <p>領 収 証</p> <p>大月悦子 様 R4 年 9 月 27 日</p> <p>★ <u>9,154.00</u> -</p> <p>但 活動服代として 上記正に領収いたしました</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">内 訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">税抜金額</td> <td>鳥取県倉吉市河原</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">消費税額等(%)</td> <td>三洋アパレル</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">※割合1/3で按分 15,400円 × 1/3 ≒ 5,133円</p> | | 内 訳 | | 税抜金額 | 鳥取県倉吉市河原 | 消費税額等(%) | 三洋アパレル |
| 内 訳 | | | | | | | |
| 税抜金額 | 鳥取県倉吉市河原 | | | | | | |
| 消費税額等(%) | 三洋アパレル | | | | | | |
| 支 払 先 | 三洋アパレル有限会社 | | | | | | |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 5,133円 | | | | | | |

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | | | |
|--|----------|-----|----------|
| 科 目 | 調査研究費 | | |
| 整理番号 | 5 | | |
| <p>領収書等添付欄</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>公 令和4年度 領収証書</p> <p>加 入 者 名 倉吉市会計管理者</p> <p>加 口 産 番 号 XXXXXXXXXX</p> <p>納 付 番 号 20220002006701000000</p> <p>納 付 書 番 号 20067</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">金 額</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">13,266 円</td> </tr> </table> <p>納 入 者 氏 名 市議会議員 大月悦子</p> <p>所 属 名 他部局議会事務局</p> <p>納 入 期 限 112118</p> <p>管 理 番 号</p> <p>備 考 タブレット端末に係る通信料負担金 (7月分 ~3月分) @2,948円×1/2× 9月</p> <p>上記の金額を領収しました。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">※ 領付場所・お問い合わせ先は裏面に記載</p> <p style="font-size: x-small; margin-top: 5px;">収銀代行会社 株式会社 倉吉市 312037</p> </div> | | 金 額 | 13,266 円 |
| 金 額 | 13,266 円 | | |
| <p>※割合1/2で按分 13,266円×1/2=6,633円</p> | | | |
| 支 払 先 | 倉吉市 | | |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 6,633円 | | |

領収書等添付一覧

(令和4年度報告分)

| 科 目 | 研修費 | |
|------|---|---------|
| 整理番号 | 主な支出内容 | 支出金額(円) |
| 1 | ローカル・マニフェスト推進連盟 年会費 | 2,250 |
| 2 | オンラインセミナー参加代金 トップランナーに学ぶ受賞事例研修会 | 5,000 |
| 3 | オンラインセミナー参加代金 90分で論理的思考を身につける | 3,000 |
| 4 | オンラインセミナー参加代金 議会改革と課題解決の最前線第一弾 | 4,000 |
| 5 | オンラインセミナー参加代金 議会改革と課題解決の最前線第二弾 | 4,000 |
| 6 | オンラインセミナー参加代金 議会改革と課題解決の最前線第三弾 | 4,000 |
| 7 | オンラインセミナー参加代金 ローカル・マニフェストで地域から日本を変える | 5,000 |
| 8 | 自治体議会特別セミナー | 7,000 |
| 9 | 日本海政経懇話会会費(4月～12月分) | 41,250 |
| 10 | 日本海政経懇話会会費(1月～3月分) | 13,750 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | こ の 表 の 合 計 | 89,250円 |

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 1 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| | 2022年7月1日～2023年3月31日(9ヶ月)分として、月割り計算 $3,000円 \times 9/12 = 2,250円$ |
| 支 払 先 | 一般社団法人マニフェスト研究会 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 2,250円 |

領収書

大月悦子様

領収日：2022年12月29日

¥ 3,000 -

但し ローカル・マニフェスト推進連盟 年会費（2022年度分：2022年7月1日から2023年6月30日まで）として

上記、正に領収いたしました。

一般社団法人マニフェスト研究会
〒162-0041
東京都新宿区早稲田鶴巻町517番地1ドラード早稲田402
電話：03-6709-6739 メール：mani@maniken.jp

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 2 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | Peatix |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 5,000円 |

領収データ - トップランナーに学ぶ 受賞事例研修会(2022年11月09日&10日) *会場&オンライン併用

| | |
|-------|---|
| 発行日 | 2022年9月22日 |
| 宛名 | オオツキ エツコ |
| 合計 | ¥5,000 |
| 但し | チケット代金 |
| 注文日 | 2022年9月22日 |
| 注文番号 | 17961978 |
| 主催者 | ローカル・マニフェスト推進連盟事務局 (ローカル・マニフェスト推進連盟) |
| イベント名 | トップランナーに学ぶ 受賞事例研修会(2022年11月09日&10日) *会場&オンライン併用 |



印刷する

領収データ

タイムテーブル

11月9日(水) Day1

| | | |
|-------|-----------------------|--|
| 13:00 | オープニング | |
| 13:35 | 躍進賞 | 阿見町議会・阿見町議会事務局【会場発表】 |
| | ローカル・マニフェスト大賞(議員会派の部) | みらい川崎市議会議員団【会場発表】 ※日時振替 |
| 13:50 | コミュニケーション戦略賞 | つくば市議会議員 川久保 皆実【会場発表】 |
| | | NPO 法人バーチャルライツ【会場発表】 |
| | | 東京都町田市【会場発表】 |
| | | 一般社団法人コレカラ・サポート【オンライン発表】 |
| 14:30 | グッドアイデア賞 | 御前崎市【会場発表】 |
| | | 枚方市子ども未来部子ども青少年政策課【会場発表】 |
| | | 唐湊山の手町内会会長 金子 陽飛【会場発表】 |
| | | 難病者の社会参加を考える研究会(運営元 NPO 法人両育わーるど)【オンライン発表】 |
| | | 横須賀市議会議員 小林 伸行【オンライン発表】 |
| 15:00 | 成果賞 | 「生活保護のしおり」書きっぷり調査プロジェクト【会場発表】 |
| | | 浦安市議会議員 斉藤 哲【会場発表】 |
| | | 俵 里奈【会場発表】 |
| | | 愛媛県・市町DX推進会議【オンライン発表】 |
| | 躍進賞 | 宮田村議会【会場発表】※時間移動 |
| | 躍進賞 | 浜田地区広域行政組合議会議長 牛尾 昭【会場発表】 ※時間移動 |
| 15:40 | 参加者投票、審査委員講評等 | |
| 16:00 | クロージング | |

タイムテーブル

11月10日(水) Day2

| | | |
|-------|------------------------|---|
| 10:00 | オープニング | |
| 10:10 | ローカル・マニフェスト大賞(首長の部) | 小牧市長 山下 史守朗【会場発表】 |
| | | 四日市市長 森 智広【会場発表】 |
| | | 熊本市長 大西 一史【会場発表】 |
| | | 亀山市長 櫻井 義之【オンライン発表】 |
| 10:40 | ローカル・マニフェスト大賞(議員・会派の部) | 大津市議会議員 谷 祐治【会場発表】 |
| | | よこはま自民党(自由民主党横浜市支部連合会・横浜市会自由民主党・無所属の会)【オンライン発表】 |
| | | 公明党荒川区議会議員団【オンライン発表】 |
| | | 福岡市民クラブ【オンライン発表】 |
| 11:10 | ローカル・マニフェスト大賞(市民・団体の部) | 株式会社 笑下村塾【会場発表】 |
| | | ユスケンラボ 西久保 祐輔【会場発表】 |
| | | 下宿生でも投票できますプロジェクト【会場発表】 |
| | | 飯塚シティズンシップ推進会【会場発表】 |
| 11:45 | 議会改革賞 | 芽室町議会【会場発表】 |
| | | 奥州市議会【会場発表】 |
| | | 柴田町議会【会場発表】 |
| | | 会津若松市議会【会場発表】 |
| | | 登別市議会【オンライン発表】 |
| 12:15 | ローカル・マニフェスト大賞(首長の部) | 大津町長 金田 英樹【オンライン発表】※時間移動 |
| | ローカル・マニフェスト大賞(市民・団体の部) | 弘前大学教育学部准教授 蒔田 純【オンライン発表】※時間移動 |
| | 躍進賞 | 菊川市議会【会場発表】※日時振替 |
| | 躍進賞 | 美咲町議会【会場発表】※日時振替 |
| | コミュニケーション戦略賞 | 一般社団法人ポリライオン×WOMANSHIFT【会場発表】※日時振替 |
| 12:40 | 参加者投票、審査委員講評等 | |
| 13:00 | クロージング | |

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 3 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | Peatix |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 3,000円 |

領収データ - 【オンライン】90分で論理的思考を身につける！「論破されない会話術」実践セミナー

| | |
|-------|---|
| 発行日 | 2022年9月22日 |
| 宛名 | オオツキ エツコ |
| 合計 | ¥3,000 |
| 但し | チケット代金 |
| 注文日 | 2022年9月22日 |
| 注文番号 | 17961833 |
| 主催者 | モチベーション&コミュニケーションスクール (モチベーション&コミュニケーションスクール) |
| イベント名 | 【オンライン】90分で論理的思考を身につける！「論破されない会話術」実践セミナー |



印刷する

複製メール

10月2日

【オンライン】90分で論理的思考を身につける！「論破されない会話術」実践セミナー

(日) 14:30 | オンライン | By モチベーション&コミュニケーションスクール お気に入り
共有

カテゴリー

人事/人材開発 人材開発リモートワークコーチング心理学人事

イベント詳細

～全国どこからでも受講可能「オンラインセミナー」！説得力のある会話スキルをマスターする～

○セミナー概要：

何か報告するとき、議論する際に、

- ・「なかなか納得してもらえない」
- ・「上手く質問に答えられない」
- ・「突っ込まれて意見が言えなくなる」

そういった経験はありませんか？

伝えたことに対して、矢継ぎ早に質問されたり、否定されたりすれば、誰でも意見が言えなくなりますよね。

そういった事態を避けるため、本セミナーでは、説得力のある論理的思考を学んでいただきます。

論破されない建設的な会話ができるようになるセミナーです。

論破とは、自分の主張が相手の論理によって破られることを言います。

それを回避するポイントは、

- ①しっかり論理を組み立てること
 - ②論破してくる人のやり方を見抜くこと
- です。

ぜひこの機会に、論理的思考のベースを身につけて、こういった相手でも、自信を持って主張できる会話力を身につけてみませんか？

○セミナー内容：

◆レジュメ1：論理的思考の基礎をマスターする

- 1) 説得力のある論理とは？
- 2) 論破されない会話方法

◆レジュメ2：絶対押さえておくべき3つの思考

- 1) 階層思考、構造思考、前提思考
- 2) マジックナンバーは「3」

◆レジュメ3：説得力がある話し方

- 1) 急に質問されたときは？
- 2) 会議で意見を求められたら？

◆レジュメ4：論破されない会話のやり取り

- 1) 「そもそも〇〇でしょ？」「それって〇〇じゃない？」がキーワード
- 2) 意見と言い訳の違いを定義する

◆レジュメ5：想定力を身につける

- 1) ミスをしたときの効果的なひと言
- 2) 打ち負かすのではなく磨き合う

以上をもとに、論理的思考を身につけて、論破されない会話術を実践していきます。

「あの時こう言えばよかった」というモヤモヤがなくなり、会話のストレスが劇的に解消されるはずです。

明日から即実践できるメソッド満載でお届けいたしますので、ぜひご活用ください。

あなたのエントリーを心よりお待ちしております。

○担当講師：

モチベーション&コミュニケーションスクール講師：平山 幸聖（ひらやま こうせい）



- ・伝わる話し方トレーナー
- ・株式会社モチベーション&コミュニケーション スクール事業部部長
- ・日本能力開発協会上級心理カウンセラー
- ・メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅱ種

大学卒業後、新聞社に入社。もともとコミュニケーションが苦手で、すぐに緊張してしまう性格から、職場の人間関係が上手くいかず、新聞社を退職する。その後、印刷会社や病院の事務職を転々とするも、コミュニケーション力は一向に上がらず苦勞する。そんな中、コミュニケーション心理学とアンガーマネジメン

トに出会う。そこで「自分の心理と会話のクオリティが変わればコミュニケーションが上手くいく」ということに気づき、心理カウンセラーの資格を取得。その後、講師として活動し、コミュニケーション、話し方、メンタルをベースに、講義やセミナーを1,000回実施する。

現在は、伝わる話し方トレーナーとして、「わかりやすく伝える技術」「ディベート（議論・討論）」「プレゼンテーション」「論理的会話術」を指導。コミュニケーションからその人の人生を変えていくサポートをしている。とにかく具体的で、即実践できる簡単なメソッドが好評で、年間、多数のセミナー、社員研修を実施している。

○モチベーション&コミュニケーションスクールとは？

北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島、新潟、石川、栃木、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山、鳥取、岡山、島根、広島、香川、徳島、愛媛、高知、福岡、大分、熊本、鹿児島、沖縄、全国40都道府県でモチベーションアップとコミュニケーションスキルのトレーニングを行うビジネススクールです。年間2,000回セミナーを開催し、ビジネスマンのみなさまに実効性の高いコミュニケーションスキルをお届けしております。

○セミナーで期待できる効果：

- 1：論理的思考が身につく
- 2：話の論点を明確にすることができる
- 3：説得力のある会話ができるようになる

- 4: 論破されることがなくなる
- 5: 会話によるストレスが激減する

○受講対象者:

- 1: 説得力のある会話をマスターしたい方
- 2: 自信を持って意見を伝えたい方
- 3: 詰められて疲れることがある方
- 4: ああ言えばよかったと後悔することがある方
- 5: あらを探す人、矛盾を追及してくる人が近くにいる方

○お申込みから受講までの流れ:

- 1: セミナー参加の申込フォームからお申込ください。
- 2: オンラインセミナーはビデオ会議システムオンライン ZOOM (ズーム) を使用します。
- 3: お申込み後にオンラインセミナーの参加方法 (ZOOM の URL/ID/パス) をメールにてご案内いたします。

～ZOOM を初めてご利用される方へ～

ZOOM は誰でも簡単に使用できるビデオ会議システムです。

- ・STEP1: お申込み後に送付される URL を確認
- ・STEP2: 開始 5 分前に URL をクリック
- ・STEP3: 自動で Zoom 会議室へ入室、セミナースタート

<当日の緊急連絡先>

モチベーション&コミュニケーションスクール本部 TEL 03-6384-0231

株式会社モチベーション&コミュニケーション

(文部科学本省統一資格取得済: 受付番号 00322)

〒163-0649 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 49 階

お問い合わせ

TEL: 03-6384-0231

MAIL: info@motivation-communication.com

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 4 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | Peatix |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 4,000円 |

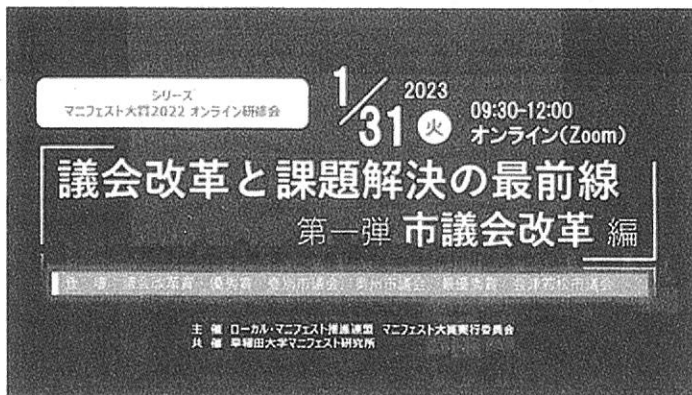
領収データ - シリーズ・マニフェスト大賞2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」《第一弾：市議会改革編》

| | |
|-------|---|
| 発行日 | 2023年1月13日 |
| 宛名 | オオツキ エツコ |
| 合計 | ¥4,000 |
| 但し | チケット代金 |
| 注文日 | 2023年1月13日 |
| 注文番号 | 19491843 |
| 主催者 | ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟) |
| イベント名 | シリーズ・マニフェスト大賞2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」《第一弾：市議会改革編》 |



印刷する

領収書メールを送る



マニフェスト大賞 2022 受賞事例について、いち早くお届け（広く社会に発信）し、その取り組みをしっかりと学ぶオンライン研修会「シリーズ・マニフェスト大賞 2022」をスタートいたします。以降、各回ごとにテーマを設定し、複数の取り組みを紹介していきます。

（各回ごとの参加者限定でアーカイブ配信を予定）

第一弾は【市議会改革編】として、議会改革賞・優秀賞の登別市議会と奥州市議会、最優秀賞の会津若松市議会の3議会から事例報告をいただきます。ぜひご参加ください。

ローカル・マニフェスト推進連盟

シリーズ・マニフェスト大賞 2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」

《第一弾：市議会改革編》

日時：2023年1月31日（火）09時30分-12時00分（一団体・一コマ40分で構成）

事例：議会改革賞・優秀賞 登別市議会、奥州市議会、最優秀賞 会津若松市議会

方法：オンライン（Zoom）※事前参加申込者へはアーカイブ配信を予定

参加費：議員 4,000 円、町村議会議員 2,000 円、自治体職員 2,000 円、一般 1,000 円

主催：ローカル・マニフェスト推進連盟／マニフェスト大賞実行委員会

共催：早稲田大学マニフェスト研究所

プログラム

I 限 09時30分-10時10分（事例報告25分+質疑15分）

奥州市議会「議長マニフェスト」市民への約束 ～不断の議会改革に対する決意～」

この議長マニフェストは、議長選挙時の所信表明に基づき、議会改革に不断の努力を重ね、最大目的たる住民福祉の向上に繋げるため、議員、事務局職員、何より市民の皆さんと「チーム奥州市議会」として取り組む決意から公表したものである。そのポイントは、任期4年間の工程表において議会内の各組織に具体的役割を提示したことで、即時着手と市民への見える化で説明責任を明確化したことにある。今後、第

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 5 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | Peatix |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 4,000円 |

領収データ - シリーズ・マニフェスト大賞2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」《第二弾：町村議会改革編》

| | |
|-------|--|
| 発行日 | 2023年1月16日 |
| 宛名 | オオツキ エツコ |
| 合計 | ¥4,000 |
| 但し | チケット代金 |
| 注文日 | 2023年1月16日 |
| 注文番号 | 19523560 |
| 主催者 | ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟) |
| イベント名 | シリーズ・マニフェスト大賞2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」《第二弾：町村議会改革編》 |



印刷する

編集モード

シリーズ・マニフェスト大賞 2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」

《第二弾：町村議会改革編》

日時：2023年2月2日(木)13時30分-16時00分(一団体・一コマ40分で構成)

事例：議会改革賞・優秀賞 芽室町議会、柴田町議会、躍進賞 宮田村議会

方法：オンライン(Zoom)※事前参加申込者へはアーカイブ配信を予定

参加費：議員(町村以外)4,000円、町村議会議員2,000円、自治体職員2,000円、一般1,000円

主催：ローカル・マニフェスト推進連盟／マニフェスト大賞実行委員会

共催：早稲田大学マニフェスト研究所

プログラム

I限 13時30分-14時10分(事例報告25分+質疑15分)

柴田町議会「体系的な議会政策サイクルと、ICT技術を活用した情報発信・交流で住民の声や災害に対応できる議会へ」

体系的な議会政策サイクルとICT技術を活用した情報発信・交流で住民の声や災害に対応できる議会を目指し、以下に取り組んでいる。①政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会・議会基本条例に基づく議会活動の検証と予決算審査を軸にした議会政策サイクル・ワールドカフェを活用した自由討議・ICT化の推進②住民に開かれた議会・議会懇談会・公開議員研修会③災害や疫病に対応できる議会・災害・感染症に対する取組。

II限 14時25分-15時05分(事例報告25分+質疑15分)

宮田村議会「宮田村むらづくり基本条例に立脚した宮田村議会の取り組み」

宮田村議会では議会改革の持続的を担保するため、住民・行政・議会の三者で制定した「宮田村むらづくり基本条例」を議会活動の基軸とし、不断の見直しを続けてきた。現議員任期においては、議会活動の一層の高まりをめざし、「議会の持つ機能を最大限に発揮するための機能強化」、「広報広聴活動の拡充と議会への住民参加の実践」、「定数や報酬の問題を含めた議員の成り手不足への取り組み」を重点課題に設定し推進している。

III限 15時20分-16時00分(事例報告25分+質疑15分)

芽室町議会「議会改革・活性化事業への外部評価導入に向けて」

議会基本条例の制定からオンライン委員会開催導入に至るまで、「情報公開」、「住民参加」、「機能強化」をキーワードに議会改革を継続し、モニター制度やICTなど改革に必要な多くのツールを活用して活性化を進めている。改選による議員の顔ぶれ、コロナ禍など社会情勢も変わる中、1年間でツールの全てをこなすことが目的となるきらいもあり、外部評価から気づきを得て、真に必要なツールを用いて町民の福祉向上を達成していきたい。

●申込期日：2023年2月1日(水)正午(12時)まで

(当日のご案内(Zoomや資料URL)は、申込期日以降にメー

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 6 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | Peatix |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 4,000円 |

領収データ - シリーズ・マニフェスト大賞2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」《第三弾：市議会DX・広報・公聴編》

| | |
|-------|---|
| 発行日 | 2023年1月16日 |
| 宛名 | オオツキ エツコ |
| 合計 | ¥4,000 |
| 但し | チケット代金 |
| 注文日 | 2023年1月16日 |
| 注文番号 | 19523782 |
| 主催者 | ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟) |
| イベント名 | シリーズ・マニフェスト大賞2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」《第三弾：市議会DX・広報・公聴編》 |



印刷する

編集モード

シリーズ・マニフェスト大賞 2022 オンライン研修会「議会改革と課題解決の最前線」

《第三弾：市議会 DX・広報・広聴編》

>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>

日 時：2023年2月16日(木)13時30分-16時00分(一団体・一コマ40分で構成)

事 例：エリア選抜 取手市議会・同議会事務局、大津市議会、宮崎市議会

方 法：オンライン(Zoom)※事前参加申込者へはアーカイブ配信を予定

参加費：議員(町村以外)4,000円、町村議会議員 2,000円、自治体職員 2,000円、一般 1,000円

主 催：ローカル・マニフェスト推進連盟／マニフェスト大賞実行委員会

共 催：早稲田大学マニフェスト研究所

プログラム

I 限 13時30分-14時10分(事例報告25分+質疑15分)

取手市議会・同議会事務局「デモテックでZ世代へもアプローチ！ 会議録視覚化システム・360度カメラで議会をより身近に～オンライン本会議を目指して～」

取手市議会は官民学連携により、「デモテック戦略」「音声テック」事業協定を締結し、ICTを用いた新しい議会の仕組みづくりに挑戦した。議事録をAIがマインドマップ状に表示する会議録視覚化システムの導入や360度カメラによる委員会のネット配信など、議会をより身近に感じる取り組みを実施した。また、瑕疵のないオンライン本会議実現に向けた地方自治法改正を求める議会を増やすため、視察受け入れを積極的に進めている。

II 限 14時25分-15時05分(事例報告25分+質疑15分)

大津市議会「DX時代における議会の本質に合う 大津市議会広報広聴ビジョン、アクションプラン」

議会活動の外部評価の際に、「議会だよりなんて、誰も読んでいないんですよえ」と一市民でもある有識者の一人が呟いた。この一言こそが、大津市議会における広報改革の嚆矢となった。確かに地方議会における広報改革というと、紙媒体である議会報の編集技法の議論に終始してきた感は否めないが、そもそも議会広報＝議会報発行ではない。その根源的な課題解決に資するため、大津市議会ではDX時代にふさわしい議会広報広聴の改革戦略と実行計画を策定した。

III 限 15時20分-16時00分(事例報告25分+質疑15分)

宮崎市議会「宮崎市議会DXプロジェクト「市民と双方向でつながる仕組みづくり」

宮崎市議会では、IT技術を使って市民と議会の距離をなくすため、市民と双方向で繋がるウェブサイト「まちだん」による新しい形の広報広聴の仕組みづくりに向けた実証実験を進めている。市議会内に各党派代表からなるDXプロジェクトチームを発足、協力企業2社とDXを使った全国初の仕組みづくりに着手した。8月から市民向けサイトを公開し、動画など順次配信し、議会の見える化に取り組んでいる。

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|--------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 7 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | Peatix |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 5,000円 |

領収データ - 2022/7/14マニフェスト大賞2022キックオフ研修会 (@早稲田大学&オンライン配信) 「ローカル・マニフェストで地域から日本を変える」

| | |
|-------|---|
| 発行日 | 2022年7月10日 |
| 宛名 | オオツキ エツコ |
| 合計 | ¥5,000 |
| 但し | チケット代金 |
| 注文日 | 2022年6月1日 |
| 注文番号 | 16597311 |
| 主催者 | ローカル・マニフェスト推進連盟事務局 (ローカル・マニフェスト推進連盟) |
| イベント名 | 2022/7/14マニフェスト大賞2022キックオフ研修会 (@早稲田大学&オンライン配信) 「ローカル・マニフェストで地域から日本を変える」 |



印刷する

編集モード



マニフェスト大賞 2022 キックオフ研修会

「ローカル・マニフェストで 地域から日本を変える」

2022/7/14 マニフェスト大賞2022キックオフ研修会 (@早稲田大学 & オンライン配信) 「ローカル・マニフェストで地域から日本を変える」

詳細

マニフェスト大賞2022キックオフ研修会 (2022年7月14日@早稲田大学 & オンライン配信)

「ローカル・マニフェストで地域から日本を変える」を開催します！

● オンライン配信/後日レコーディング動画限定※配信あり

※事前にお申し込みいただいた方には後日、当日の研修会を収録したレコーディング動画を配信します。当日の参加が難しい場合でも、ご関心ありましたら是非お申し込みのご検討をよろしくお願いいたします。

マニフェスト大賞は、地方自治体の議会、首長、市民等による、地域の民主主義向上に資する優れた取り組みを互いに競い合うように進める「善政競争」を目指しています。

本研修会では、昨年マニフェスト大賞グランプリを受賞した出産議員ネットワーク・子育て議員連盟をはじめ、首長部門のマニフェスト推進賞受賞の壬生 照玄・長野県高森町長、ローカル・マニフェストを軸にした改革を進めてきた会派、そして議会改革のトップランナーたちが登壇し、「ローカル・マニフェストで地域から日本を変える」をテーマに多めに発信・提起します。是非、ご参加ください。

【開催概要】

日時 : 7月14日 (木) 午後1時から5時まで
会場 : 早稲田大学 井深大 記念ホール
オンライン配信あり
会場定員 : 先着200名様
参加費 : 議員5,000円、一般2,000円 (市民・議会事務局職員など)
申込期日 : 7月10日(日)~12日(火) まで
主催 : マニフェスト大賞実行委員会、ローカル・マニフェスト推進連盟
共催 : 早稲田大学マニフェスト研究所

【注意事項】

※1 開催手法、プログラムは変更になる場合もあります。予めご了承ください。

- ※2 ご参加方法等のご案内をメッセージで開催日前日までに送付します。
- ※3 登壇者資料がある場合のみ、事前または事後にデータにて提供します。
- ※4 領収書についてはこちらをご確認ください>領収書にアクセスする (<http://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821741>)
- ※5 チケットのキャンセル返金手続きについてはこちらをご確認ください>主催者にチケットのキャンセルを依頼する (<http://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001822284-%E4%B8%BB%E5%82%AC%E8%80%85%E3%81%AB%E3%83%81%E3%82%B1%E3%83%83%E3%83%88%E3%81%AE%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%B3%E3%82%BB%E3%83%AB%E3%82%92%E4%BE%9D%E9%A0%BC%E3%81%99%E3%82%8B>)
- ※6 主に行政機関等、Peatix対応が困難で請求書による支払い対応が必要な場合は、下記より請求書発行の手続きをお願い致します。>請求書払いで申込みをする (<http://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=njmc-lfscri-76adbdcad29f9ed35228da7ed3ec875>) (決済の関係で事後のご対応になる場合もご相談ください。)

【プログラム】 (2022年6月28日時点予定:順序変更)

1. 基調講演

北川 正恭氏 (早稲田大学名誉教授/元三重県知事)

「マニフェスト20年～ローカル・マニフェストで地域から日本を変える」

2. 実践発表 昨年グランプリ (※質疑応答あり)

久坂くにえ氏 (出産議員ネットワーク・子育て議員連盟、鎌倉市議会議員)

「出産・子育てが政治参画の障壁とならない、議会の法規・環境整備の取り組み」

3. 議会改革 (※質疑応答あり)

岩崎 弘宣氏 (取手市議会事務局 次長)

「ICT・AI・住民・議会による新しい民主主義を推進」

戸塚正人氏 (町田市議会 議長)

「『議案のカルテ』はインターネット上の議会報告会―“議案ごと”にカルテを制作・公開」

4. 実践発表 ローカル・マニフェスト (※質疑応答あり)

壬生 照玄氏 (長野県高森町長) (※オンライン登壇→会場登壇)

「住民との“約束”をチェックする―町長マニフェストの評価・検証―」

黒川 勝氏 (横浜市議会議員、よこはま自民党)

「マニフェストを起点とした新たな市民との政策形成」

嘉山 淳平氏 (横須賀市議会議員、よこすか未来会議)

「会派マニフェストと政策形成のPDCAサイクル推進」

林 敏宏氏 (岡山市議会議員、公明党岡山市議団) (※オンライン登壇→会場登壇)

「会派マニフェストの作成意義と効果について」

新田 洋太郎氏 (公益社団法人日本青年会議所ベビーファースト委員会 委員長)

「公開討論会の拡がりとしティズンシップ推進～取り組みの成果と展望～」

5. 総括・マニフェスト大賞応募開始にむけて

北川 正恭氏 (早稲田大学名誉教授/元三重県知事)

草間 剛氏 (マニフェスト大賞実行委員長/横浜市議会議員)

～終了後～ 会場にて名刺交換タイムを設けます。

以上

問い合わせ

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局

(早稲田大学マニフェスト研究所内/担当: 亀井・山内)

〒162-0041

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|----------------------|----------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 8 |
| 領収書等添付欄 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 自治体議会研究所 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 7,000円 |

領 収 書

大月悦子 様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和 4 年 7 月 14 日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 寛  印

新人からベテランまで自治体議会特別セミナーin鳥取!!

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ鳥取地域の自治体の新人議員等議会関係者の御参加をお待ちしております。

2022（令和4）年7月14日（木）

13：30～16：00（2時間半）

《議員の資質向上と議会運営の基本》

記

◎日時：2022（令和4）年7月14日（木）13：30～16：00（2時間半）（13時から受付）

◎会場：鳥取県立生涯学習センター 小研修室(3)
鳥取市扇町 21. tel 0857-21-2266

◎受講料：7,000円（議員）、4,000円（市民・職員）（当日払）（テキスト代2,000円含む）

◎講師：自治体議会研究所 代表 高沖秀宣
（議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長）
（1953年三重県生まれ、京都大学法学部卒。2002年4月から三重県議会事務局で、
政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。
著書『自治体議会改革講義』（東京法令出版、2018年）をテキストに使用（当日配付）
（プログラム）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 議員の資質向上の在り方 | 2 「二元代表制」における議会活動 |
| 3 議会運営の基本 | 4 議員力・議会力の強化 |

◎申込方法：下記のmail又は電話にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。
（参加者・講師はマスク着用。消毒、3密には十分留意して実施予定。）

◎申込み・問合せ先：自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）（代表：高沖秀宣）
mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話：090-4116-4501（9時～19時）

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|-------------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 9 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 株式会社新日本海新聞社 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 41,250円 |

領収書

2022年 4月 10日

No. 00585

大月 悦子 様

★

¥41,250-

印紙

但し、日本海政経懇話会会費代金として。

| 月日 | 摘要 | 数量 | 単価 | 金額 |
|------|-----------------|----|----------|--------|
| | 令和4年会費(4月~12月分) | | | 37,500 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| (備考) | | | 小計 | 37,500 |
| | | | 消費税(10%) | 3,750 |
| | | | 合計 | 41,250 |

上記金額正に領収致しました。

株式会社 新日本海新

【本 社】 〒680-8688 鳥取市富安

【中部本社】 〒682-8505 倉吉市上ノ宮

【西部本社】 〒683-8520 米子市岡三

担当者:

電 話: 0858-26-8300

F A X: 0858-26-8310

担当印



資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|-------------|
| 科 目 | 研修費 |
| 整理番号 | 10 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 株式会社新日本海新聞社 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 13,750円 |

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|---------|
| 科 目 | 資料作成費 |
| 整理番号 | 1 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 株式会社ヨシダ |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 2,343円 |

領 収 証

大月悦子 様

| | | | | | | | | |
|---------|--|--|--|---|---|---|---|---|
| 領 収 金 額 | | | | ¥ | 2 | 3 | 4 | 3 |
|---------|--|--|--|---|---|---|---|---|

文具事務用品代

上記のとおり正に領収しました
令和 4・11・10

紙とぶんぐと夢づくりの専門店



紙・文房具・事務機・スチール家具・教材
画材・結納用品・ギフト・バラエティ雑貨

株式会社

〒682-0806 倉吉市昭和
TEL (0858) 23-1
FAX (0858) 22-7

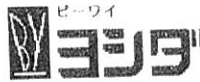
収 入
印 紙



取扱者

取扱者印又はサイン
のないものは無効です。

3・8・100×100



倉吉市昭和町1-107
TEL 0858-23-1611

2022年11月10日(木) 18:08 No:2027

2010000000014
0001三菱PPC用紙R内 ¥2,343

| | | |
|---------|--------|--------|
| 小 計 | | ¥2,343 |
| 内税対象額 | 10.00% | ¥2,343 |
| 内税 | 10.00% | ¥213 |
| 合 計 | | ¥2,343 |
| (内消費税等) | | ¥213) |

| | |
|-----|--------|
| お預り | ¥3,045 |
| お釣り | ¥702 |

※は軽減税対象商品です

費No:00000014: [Redacted]
取引No2181 1点買

資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|-------------|
| 科 目 | 資料作成費 |
| 整理番号 | 2 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 株式会社いとう電器本店 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 7,296円 |

2022年06月18日

領収証

大月悦子様

金額 ¥7,296

但し

消費税等663円含んでおります

株式会社いとう電器本店
〒682-0022
鳥取県倉吉市上井町2丁目9番地5

発行店 No.001673723
100 清栄ビル 倉吉本店
電話番号 0858-26-3131

| 金種 | 内訳 |
|----------|-------|
| 現金 | 7,296 |
| クレジットカード | 0 |
| ギフト券等 | 0 |
| ポイント | 0 |
| 振込 | 0 |

10%対象 ¥7,296
10%対象消費税 ¥663



お買上明細書

発行日 2022年06月18日(土) 10:27
店: 20615 100満ポルト倉吉本店
電話 0858-26-3131
レジ担当者:
販売担当者:
No. 20615-001-673723 POS: 001
取引種別: 持帰

プリンタ消耗品
エプソン
KAM-6CL-L
4988617331006 1 ¥7,296
(値引きクーポン利用 ¥384)
カウント
EDION
ｲｸｷﾞｷ
2800050479195 1 ¥0
合計金額 ¥7,296
(10%対象 ¥7,296)
(10%対象消費税 ¥663)

現金領収額 ¥7,296

お預り ¥10,000

お釣り ¥2,704

今回ポイント 67ポイント
このポイントは100満ポルトカード
IDカード会員様のみ有効です。

利用可能ポイント 1,587ポイント

.....
予定ポイント数 0ポイント
2023/03/31まで 0ポイント
2024/03/31まで 1,502ポイント
2025/03/31まで 85ポイント

年度別ポイントを更新するのに
多少の時間がかかります。

商品の返品・交換につきましては
必ずこのレシートをお持ち下さい。
お持ちでないと対応致しかねます。

上記「お買上明細書」の金額はお買
上金額を表示するもので、領収金額
とは異なる場合がございます。



資料2

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|-------------------|-------------|
| 科 目 | 資料作成費 |
| 整理番号 | 3 |
| 領収書等添付欄 | |
| 別紙の通り | |
| 支 払 先 | 株式会社いとう電器本店 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 2,440円 |



100ポルト

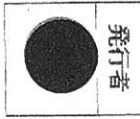
2022年07月17日

領収証
様
大月 悦子

金額 ¥2,440 -

但し

消費税等2.21円含んでおります



発行者

株式会社100ポルト電器本店
〒682-0022
鳥取県倉吉市上井町2丁目9番地5

発行店 No.003083467 吉本店
100ポルト倉吉本店
電話番号 0858-26-3131

| 全額 | 内訳 |
|-------|-------|
| 現金 | 2,440 |
| クレジット | 0 |
| ギフト券等 | 0 |
| ポイント | 0 |
| 振込 | 0 |

10%対象 ¥2,440
10%対象消費税 ¥221

お買上明細書

発行日 2022年07月17日(日) 15:55
店: 20615 100満ポルト倉吉本店

電話 0858-26-3131

レジ担当者: [REDACTED]
販売担当者: [REDACTED]

No. 20615-003-083467 POS: 003
取引種別: 持帰

| | | |
|---------------|---|--------|
| プリンタ消耗品 | | |
| エプソン | | |
| KAM-BK-L | | |
| 4988617330849 | 2 | ¥2,440 |
| カウント | | |
| EDION | | |
| エプソンカイ200インクリ | | |
| 2800031161859 | 1 | ¥0 |
| 合計金額 | | ¥2,440 |
| (10%対象) | | ¥2,440 |
| (10%対象消費税) | | ¥221 |
| ----- | | |
| 現金領収額 | | ¥2,440 |
| ----- | | |
| お預り | | ¥3,000 |
| お釣り | | ¥560 |
| ----- | | |

今回ポイント 23ポイント
このポイントは100満ポルトカード
IDカード会員様のみ有効です。

利用可能ポイント 1,050ポイント

| | |
|--------------|---------|
| 予定ポイント数 | 0ポイント |
| 2023/03/31まで | 980ポイント |
| 2024/03/31まで | 47ポイント |
| 2025/03/31まで | 23ポイント |

年度別ポイントを更新するのに
多少の時間がかかります。


商品の返品・交換につきましては
必ずこのレシートをお持ち下さい。
お持ちでないと対応致しかねます。

上記「お買上明細書」の金額はお買
上金額を表示するもので、領収金額
とは異なる場合がございます。



領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| 科目 | 資料作成費 |
|------------|--|
| 整理番号 | 4 |
| 領収書等添付欄 | <p style="text-align: center;">領収書</p> <p style="text-align: center;">大月悦子 様</p> <p>[交換] ー受入切手類ー 交換受63円葉書 63円 88枚 ¥5,544 (交換手数料小計 ¥440)</p> <p>受入合計 ¥5,544</p> <p>ー払出切手類ー 通常葉書インク(6.3円) 63円 88枚 ¥5,544</p> <p>払出合計 ¥5,544</p> <p>交換手数料合計 ¥440 交換差金 ¥0</p> <p>課税計(10%) ¥440 (内消費税等 ¥40) 非課税計 ¥0</p> <p>△計 ¥440 お預り金額 ¥1,040 おつり ¥600</p>  <p>〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時: 2022年4月4日 15:45 発行No. 220404J4135 端N25箱01 連絡先: 倉吉上井一郵便局 TEL: 0858-26-1507</p> <p>【はがき代】 事務局にて送付先と使用目的を確認。(目的: 市民調査)</p> |
| 支払先 | 日本郵便株式会社 |
| 領収書等添付合計金額 | 5,544 円 |

資料1



領収書等添付一覧

(令和4年度報告分)

| 科 目 | 資料購入費 | |
|-------------|----------------------|---------|
| 整理番号 | 主な支出内容 | 支出金額(円) |
| 1 | 雑誌「地方議会人」R4年4月～R5年3月 | 9,972 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| こ の 表 の 合 計 | | 9,972円 |

領収書等整理表

(令和4年度報告分)

| | |
|--|------------|
| 科 目 | 資料購入費 |
| 整理番号 | 1 |
| 領収書等添付欄 | |
|  領 収 証  | |
| 大月 悦子 様 令和 4 年 7 月 21 日 | |
| ¥ 9,972 | |
| 但し 地方議会人 令和4年4月～令和5年3月 上記の金額正に領収いたしました | |
| 株式会社 中央文化 <small>東京都千代田区一番町25全国町村議 〒102-0082 電話 03(3264)245</small> | |
| 支 払 先 | 株式会社 中央文化社 |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | 9,972円 |